



# 3月 定例会 の概要

平成30年第1回七尾市議会定例会は、2月27日(火)から3月23日(金)までの25日間の会期で行われました。今定例会において、代表質問および一般質問として13名の議員が市政一般について質問を行いました。

議案等については、平成30年度七尾市一般会計予算をはじめとする予算議案や条例案など議案53件、報告1件が市長より提出され、審査の結果、全ての議案・報告は可決・承認されました。また、意見書提出による議会議案3件についても可決されました。

なお、最終日には追加議案10件が提出され、全て可決されました。

## 平成30年度一般会計 295億7,000万円

(対前年比 10億円 △3.3%)

※予算総額 635億5,639万9千円

(一般会計・特別会計・公営企業会計あわせのもの 対前年比 1億7,107万6千円減 △0.3%)

### 平成30年度当初予算の主な概要

- 和倉温泉お祭り会館(仮称)整備事業……7,489万9千円  
※和倉温泉お祭り会館(仮称)の基本・実施設計(耐震補強・展示設計含む)、駐車場用地の取得



和倉温泉お祭り会館(仮称)

- 中能登町との連携による観光地域づくり……5,384万5千円  
※事業主体：一般社団法人ななお・なかのとDMO  
※取組内容：観光戦略プランの策定、観光商品の開発、観光プロモーション活動、インバウンド対応、七尾駅・和倉温泉駅の観光案内など

- のと里山里海ミュージアムの運営……2,106万6千円  
※のと里山里海ミュージアムのオープニングイベントおよびシンポジウムの開催など(開館予定:平成30年10月)

- のと里山里海ミュージアム整備事業……4億1,029万4千円  
※博物館建築工事及び展示作品など  
(平成30年10月開館予定、能登歴史公園内)

- ローカルベンチャー推進事業……4,279万2千円  
※都市部からの人材獲得・育成や地域資源を活かしたブランド化、関係機関が連携した事業承継への支援

- 企業誘致対策事業……3億9,702万1千円  
※新たな植物工場の進出による公共施設の解体工事など  
(平成32年夏に操業開始予定)

- 鳥獣被害対策事業……1,629万3千円  
※イノシシ、ツキノワグマ、カラス等の駆除委託、狩猟免許(わな、鉄砲)取得支援、イノシシ捕獲奨励金など

- 地域コミュニティ活動支援事業……3,735万円  
※コミュニティセンターを活動の拠点とする地域づくり協議会への活動支援(15地区)

- 地域除雪活動モデル事業……1,088万2千円  
※大型除雪機による地域の除雪支援  
小型中型除雪機購入の助成(地域づくり協議会)  
・1年目:補助率10/10(上限100万円)  
・2年目以降:補助率1/2(上限50万円)



地域づくり協議会で購入した除雪機

- 排水ポンプ車整備事業……4,589万5千円  
※雨水による浸水対策のための排水ポンプ車購入(1台)  
(排水処理能力:30m<sup>3</sup>/分)

- 高齢者いきいき入浴補助事業……1,015万7千円  
※高齢者の生活意欲の向上及び健康保持を図るため、入浴施設の入場料を一部助成(70歳以上)

★詳しい概要は「七尾ごころ」広報4月号をご覧ください。